

水電解式水素発生装置「HHOG」を水素ステーションへ納入

～再エネ由来の CO₂フリー水素を供給～

当社は、再エネ由来の CO₂フリー水素を供給する水電解式水素発生装置「HHOG」を水素ステーションに納入しました。

HHOG は固体高分子電解質膜（PEM）を利用して純水を直接電気分解し、水素ガスをオンサイトで発生させる PEM 式の水素発生装置です。当社は、1993年に HHOG を開発・商品化し、これまで電子産業、金属熱処理の工業ガス用途や水素エネルギー用途に230基を超える納入実績を有します。近年、2050年カーボンニュートラルに関連して、再生可能エネルギーを利用して水電解で製造される CO₂フリー水素が注目されており、それらの分野を対象とした HHOG の納入事例が増えております。

当社は、「今を越える発想で、健やかな環境と暮らしを次世代へ」をミッションとする中で、今後も、これまで培ってきた技術力、経験を駆使し、次世代エネルギーとして期待される水素を活用した取り組みを積極的に進め、低炭素化社会の実現に貢献できるよう邁進してまいります。

・ENEOS 株式会社 Dr.Drive セルフ福島北幹線店水素ステーション

この度納入した HHOG は、系統から受電した再エネ電力を利用して CO₂フリー水素を製造します。

水素ステーション内に設置した水電解式水素発生装置により製造した CO₂フリー水素の供給は同じ ENEOS 株式会社の横浜旭水素ステーションに続く事例となります。

【概要】

注文主：ENEOS 株式会社

納入先：ENEOS 株式会社 Dr.Drive セルフ福島北幹線店水素ステーション

運営会社：株式会社クラシマ

用途：燃料電池自動車（FCV）

名称：水電解式水素発生装置（HHOG）

型式：SH-50D-G II（屋外仕様）× 2 台

能力：水素供給量 50 Nm³/h × 2

水素供給圧力 0.82 MPaG

水素純度 99.999 %

水素露点 -70℃（大気圧下）

本体寸法：2 100 mm W × 6 150 mm L × 2 700 mm H ※ 1 台当り



ENEOS 福島北幹線店水素ステーション